



すいたみなみしょうがっこう

吹田南小学校だより

平成28年度 学校アンケート結果報告号

平成29年
(2017年)
3月15日

平成28年度 学校アンケートの結果について

平素より本校教育活動へのご理解ご協力をいただきありがとうございます。過日はたいへんお忙しいなか、学校アンケートにご協力をいただき誠にありがとうございました。

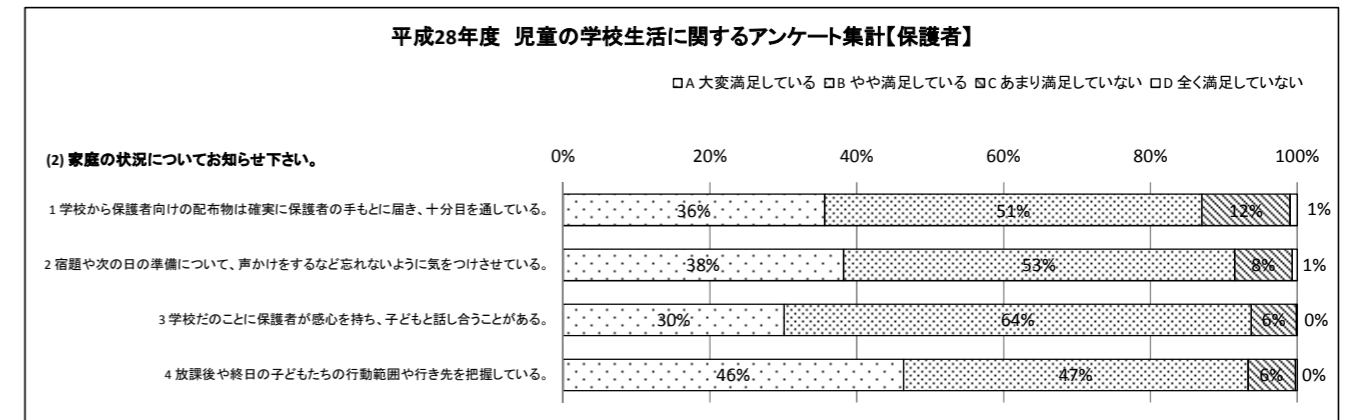
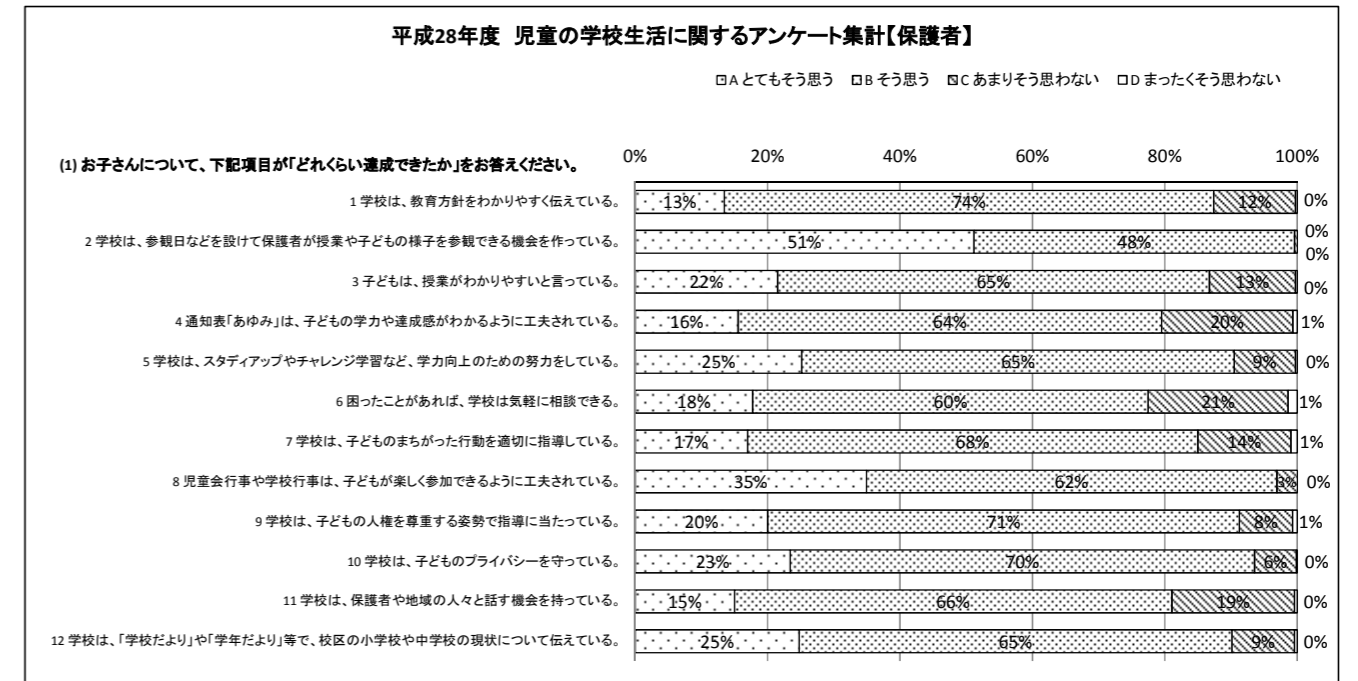
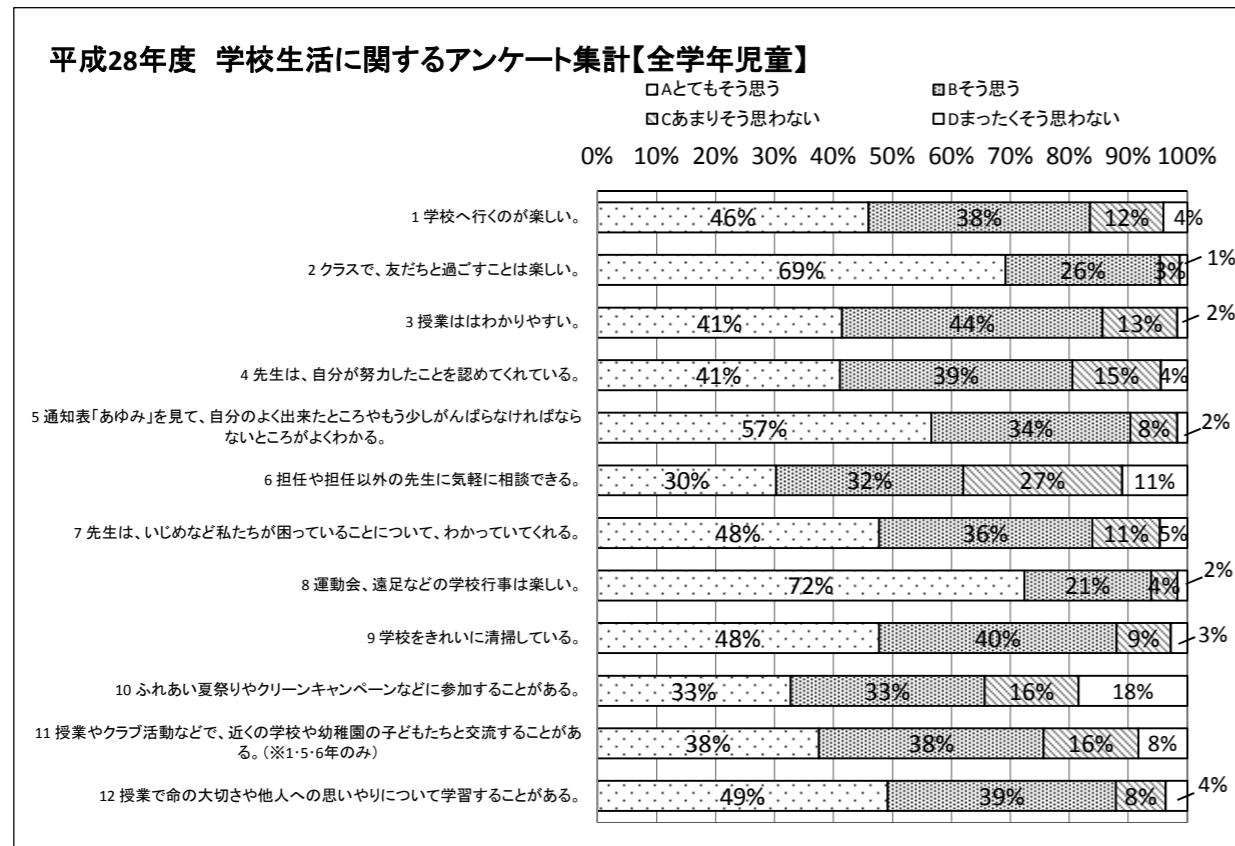
もうまもなく平成28年度が終了いたしますが、一年間の教育活動は一定の振り返りのもとに、次の計画を立てるいわゆる「PDCA (Plan・Do・Check・Action)」サイクルのもとに進めていくべきものであると考えております。校内でも1年間の振り返りはしておりますが、学校の外からの視点による振り返りをいただくことが健全な教育活動の推進につながっていきます。今回、アンケート結果につきましても全ての教職員で共有し、課題や改善策を考えてまいりました。

学校アンケートの結果については児童・保護者別の「よくあてはまる」「ややあてはまる」「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」の数値を集計・整理し、グラフでお示しすることで全体的な傾向をお伝えし、保護者のみなさまからいただいた個別のご意見にお答えすることで学校としての説明責任を果たしていこうと考えています。

今回いただきました学校アンケートの結果については真摯に受け止め、肯定的なご意見が少なかったものについては教育活動について見直しを進め、改善策を考えていきます。また、肯定的なご意見が多かったものについてはなお一層の推進を進めてまいります。

吹田南小学校
校長 小林 大介

学校アンケートの結果より



◆児童アンケートについて

肯定的回答が多く、成果と思われること

- ☆ 9割以上の児童が肯定的に回答しているもの
- ② クラスで友だちと過ごすことは楽しい。
- ⑤ 通知表「あゆみ」を見て、自分のよくできたところやもう少しがんばらないといけないところが分かる。
- ⑧ 運動会・遠足などの学校行事は楽しい。
- ☆ どの項目についても昨年度より肯定的な回答が増えているか、その傾向が顕著なもの
- ④ 先生は努力したことを認めてくれる。
- ⑦ 先生は、いじめなど私たちが困っていることについて、分かってくれている。
- ⑩ ふれあい秋祭りやクリーンキャンペーンなどに参加することがある。
- ⑪ 授業やクラブなどで近くの学校や幼稚園の子どもたちと交流することがある。
- ※ ⑩⑪については全体的に肯定的な回答が60～80%で課題であると考えていますが、肯定的な回答も10%近く増えています。

アンケートの結果から課題と捉え、今後も一層力を入れて取り組むべきと思われること

- ⑥ 担任や担任以外の先生に気軽に相談できる。
- ⑩ ふれあい秋祭りやクリーンキャンペーンなどに参加することがある。

◆保護者アンケートについて

肯定的回答が多く、成果と思われること

- ② 学校は参観日などを設けて保護者が授業や子どもの様子を参観できる機会を設けている。
- ⑧ 児童会行事や学校行事は、子どもが楽しく参加できるように工夫されている。

アンケートの結果から課題と捉え、今後も一層力を入れて取り組むべきと思われること

- ④通知表「あゆみ」は、子どもの学力や達成感がわかるように工夫されている。
- ⑥困ったことがあれば、学校は気軽に相談できる。



…… アンケート結果を振り返って ……

学校生活については、多くの児童が友だちと楽しくすごせしていると判断し、評価できると考えています。とりわけ、学校行事を楽しみにしている姿がうかがえます。目的をはっきりさせ、更に充実したものにしていきたいと考えています。

「いのちの大切さ」や「思いやり」の学習への肯定意見が多かったことは、道徳教育のカリキュラムを毎年検討している成果と考えます。「いじめ」の対応についても、基本方針を全職員で確認し、気になる場合には、対策を話し合うようにしています。

昨年課題として捉えていた児童と教師の間に信頼関係を深めることについては、児童の発達段階にも関係してきますが、教師が児童にとってたよりになる存在であること、そして、先生から「自分が認められている」と感じることによって、それぞれの担当が学級経営を振り返り、よりよい関係作りに努めていくようにしてきた結果、「努力を認めてくれる」「困っていることに分かってくれている」の肯定的な回答が増えました。今後更に信頼関係を深めていき、子どもたちの自尊感情を高めていけるよう心がけていきます。

保護者アンケートの結果は、「とてもそう思う」と答えていただいた項目にそって、課題と成果をまとめました。その結果、全体的に肯定的な回答が増えておりました。しかし、昨年同様、「相談」についてしにくい現状が見えてきました。基本的に、学校はいつでも公開しておりますし、常時相談にも応じています。今後は、懇談会等さだめられた場面以外でもご相談していただけるような関係作りを心がけていきます。



★自由記述欄にいただいたコメントにできるだけ返答させていただきました★

内には、保護者の方からの質問を載せ、その後に回答を書かせていただいています。

◆学力向上に関わって

「英語学習」「プログラミング学習」と保護者世代にはなかった授業が導入されます。保護者向けの手引書やそのような対策は、考えられていますか。

今後の導入に向けて学校でも様々な研究・検討が必要になってくると思われます。学校向けの資料となりますが文部科学省の「プログラミング教育実践ガイド」や児童向けプログラム「プログラミン」、英語教育ポータルサイト「えいごネット」（文部科学省協力）をご覧くださいと思います。

学校の学習レベルを引き下げ、または遅れをとらないようスタディアップ等の対策は良いと思いますが、習熟度の早いクラスでもより深い学習ができれば意欲の向上になるのではと思いますが。

より深い学習ができるように、活用問題や問題解決型の学習をより多く取り入れることで、子どもたちの思

考力が育つようにしていきたいと思っています。

スタディアップは、宿題忘れの子だけが残っていると聞いています。授業でわからない子もスタディアップに残して教えてもらいたいです。

スタディアップは、課題が終わっていない児童の補填としても行っておりますが、授業の中で十分理解できていないと判断した児童に対して、学力を保障する取り組みとしても行っています。

◆行事に関わって

10月の低学年参観と六中の体育大会が重なりました。同じ校区でこのような参加したいであろうイベントを重ねることがないようにしてほしいと思いました。

六中ブロックで情報共有し、大きな行事が重ならないよう配慮いたします。

2学期（6年生）の行事が多い。何か一つでも1学期に移してもらいたい。内容が薄く終わって欲しくない。

六年生の行事については見直しを行っておりますが、水上大会や陸上大会は、全市で行っているため、変更できません。また、修学旅行や運動会、音楽会についても年間のカリキュラムの中で、他の学期に持って行くことは難しいという判断になりました。行事が多いから薄まったとすることがないよう指導していきます。

ホームページ上で音楽会の映像を見られるようにしてもらいたい。

音楽会については、演奏している児童への支障や会場のスペースを考え、保護者の方には、写真及びビデオ撮影を禁止しています。そのため、業者に依頼し、写真販売をしています。また、HPでは、現在行事等の画像を出していますが、個人情報保護の立場から、個人を特定できないように工夫しています。映像についてはその処理をしかねるということと、サーバの容量の問題で流すことはできません。

運動会で勝ったのにもかかわらず、とても冷めた様子の児童を（特に4年以上）をみて、気になり子どもになぜかときくと、「赤、白、赤、白」と毎年交代しているから」と言いました。先生に子どもが確かめたところ、「それはない」と言われたと聞きましたが、児童は疑っているようです。児童達と先生方が協力し得点表の大きな一覧などを用意されたり、目に見える形式になればなど、少し残念に思いました。

得点種目については、各種目何点か決まっています、児童の得点係が各レースの得点を記録し、得点を掲示する係に伝えていきますので操作することはできません。大きな一覧表等は、掲示場所や担当者の配置ができないために困難です。ご理解いただくようお願いいたします。

来年度は中学校の入学式・小学校の新学期・幼稚園の入園式が同じ日というプリントの記事があったが、南小は兄弟が多い家がたくさんあるのだから、日程をずらして欲しい。我が家も少し困っている。

誠に申し訳ありませんが、入学式・入園式・始業式は市全体で統一されているもので学校独自で日程を変更することはできません。ご理解ください。

◆学級経営・学級指導について

担任の先生に相談しようと思うことがあっても、授業中だったりして気軽に相談していけず、連絡帳は子ども本人が見てしまうので、使いづらくどう相談したらよいか困ることがあります。先生に相談しやすかったらと思います。

教員が多忙であることは確かですが、保護者の方からのご相談は何をおいても応じさせていただきまものと考えています。まずお電話を下さるようお願いいたします。相談をお受けできる方法を一緒に考えさせていただきます。

歯磨きをさせてほしい。学年で一斉歯磨きの時間は取れないでしょうか。

本校では、児童数が多いため、5つの蛇口を1学年（120～140名）で、使っています。全員が歯磨きしようと思うと、一人ひとりの待ち時間が長くなり、休み時間の間では終わらなくなってしまうため、全校での取り組みにはしていません。

反抗期の子どもたちへの対応は、どのように考えているのか教えてほしい。

場合によっては、毅然とした態度で対応しますが、原則は児童自身の理解と納得にもとづいた指導をしていくことが必要だと考えています。

いじめについて未然に防ぐ対策をされているか教えて欲しい。事が起こってから動くのではなく、起きる前に動くことが大切のように思います。子ども同士のやりとりの中で些細なことでも見て見ぬふりをせずすぐに対応して欲しい。

「心と体の元気調べ」などのアンケートや周りの児童からの情報収集、実態交流会をするなど、日頃から、いじめに対するアンテナを高く張っています。ご家庭の方でも気付いたことがありましたら、学校までお知らせいただければと思います。

子どもたちが、事件、事故に巻き込まれないための安全教育を今以上にお願いします。

現在、避難訓練（火事・地震・防犯）と集団下校、引き取り訓練、教員の防犯研修等を行い安全教育に努めています。加えて登下校のルールやマナーなど日ごろの学級指導や声かけを今後より一層行っていきます。

発達障害等の疑いがある児童の保護者に検査等を勧めしてほしいです。低学年の場合はまだまだ落ち着きのない子どもも許されますが、高学年になってからの授業中のたち歩きや不必要な発言は他の生徒に迷惑です。

発達検査は、子どもの心身の発達の度合いを調べるものですが、受診したからといって、すぐ解決するわけではありません。その結果をどう理解し、どのように生かしていくかという観点が大切で、保護者や子どものニーズが合って初めて意味をなすものです。また、子どもの課題は必ずしも発達に起因するものばかりではないため、検査そのものを勧めるのではなく、子どもの課題全般を取り扱う「教育相談」を勧めることがあります。

子ども達の想像力を育むため身近に（教室）絵本を置いてはいかがでしょうか。

一昨年度より各教室に絵本を含め様々な本を置いていますが、今後も絵本をはじめ、様々な本に触れ合う機会を今よりも多く持てるように検討します。

子ども同士で何かあった場合、例えば物を壊したり軽いケガなど、された側には報告や電話を頂くか、逆に相手のした側の子には報告や連絡はされているのでしょうか。どちらにも報告されないと解決にならないように思います。どちら側の立場になったとしても知りたいと私は思います。

子ども同士のトラブルについては、まず学校でよく話を聴き、双方の保護者の皆様へ事実を伝えさせていただいております。けがを伴う場合や物を破損した場合などについては、学校側からは、「連絡を取っていただく方がよい」という方向で話をさせていただいております。ただ、加害者が分からない場合は、被害者側に学校側から事情説明に行かせていただくことがあります。

授業中は、教育者らしい言葉遣いをする。

教育者らしい言葉遣いをするよう心がけていきます。

帰りがいつもより遅い時があり、学校からは連絡がなく心配になりました。まだ低学年なので、子供の言う事、親でも分からないときがありますので、学校・先生から先に連絡があるとうれしいです。

ご心配をおかけして申し訳ありません。遅くなる場合は、連絡するようにします。

参観授業を見て、子どもたちが集中できていない様子に驚きました。いろいろな状況から子どもたちを叱りにくい時代になっている現状はわかりますが、もう少し先生が毅然とした態度で子ども達に接していただければ有難いです。

授業内容や場面にもよりますが、集中しなければいけない場面では、しっかりと集中して授業を受けるようにこれからも指導をしていきます。

係や役を決める際のオーディションについて、子どもたちで決めるのはとてもいいことと思いますが、オーディション前に練習や準備する時間がなかったり、子どもたちで決める時の判断の基準がよく分からないものも多いのではないかなと感じます。子どもは勇気を出して立候補していると思うので、例えば音楽会の楽器決めなどは、じゃんけんで公平に決めてがんばって練習すると言うのは難しいでしょうか（時間の関係でオーディションにしているのでしょうか）オーディションに落ちた場合も、一言理由を声がけしていただけるとまた次もがんばれると思います。よろしくお願いします。

子どもたちが十分納得できるような形で練習もさせた上で選んでいきたいと思います。

給食を一度配ったあとに減らす方式をとっていますが、衛生的にすごく心配です。自分の分は、自分でもらいにいき、その場で少なめにすることはできませんか？給食係りが配っている間、他の子が遊んでいたりでするので疑問に思いました。

マスク、帽子の着用、手洗いなど、衛生面に気をつけて指導を徹底します。

参観の回数は多く設けていただけていますが、教室がせまく、中に入れる人数に限りがあり、せっかく子どもが前で発表していても廊下からでは聞こえず残念です。

十分にご参観いただけず申し訳ございませんでした。発表時の机の配置を工夫し、できるだけ教室に入ってもらえるよう声かけもしていきます。

ある一部の生徒のために授業がストップするのは改善してほしい

子どもにとってさまざまな課題があり、個に応じた指導しております。指導についてよりよい方法を考えていきますが、フォローも必要ですので、温かい目で見ただけだとありがたいです。

◆PTA活動に関わって

PTA は、やはりあるべきだと思います。年間の行事数も格段に少なくなり、親同士のつながりも希薄になったように感じます。学校に行く機会が少なくなれば、先生方との関係も薄くなり、考えもわからなくなったように感じます。

PTAは今年度から部会制からサポーター制へと形態が変わりましたが、盛んに活動を展開しています。サポーターとして参加いただけたらサポーター同士や行事参加者の方とのつながり、そして学校とのつながりができます。ぜひサポーター活動への参加をお願いします。

◆施設面で

手洗い場をもっと清潔に保ってほしいです

手洗い場も教室やトイレ同様、毎日清掃を行っていますが、常に清潔に保てるよう、今後も教員も清掃時間や放課後に見回り、清潔に保てるよう掃除の仕方を指導していきます。

夏休みプールの前後(例えば9時～12時)で、学校で自主学習できるように教室を開放していただけないかと思う。

プール担当以外に配置できる教員がいないので、現状での開放は困難です。ご理解ください。

参観などでみせてくださるDVDが配布されるとうれしいです。

個人情報の保護や著作権の関係などで、配付するのは難しい状況です。また、喜んでいただけることはありますがたいのですが、ムービーの制作等は本来の業務外にもなるため、必ず作成するというものではないことをご承知いただければと思います。

◆その他

こまかいプリント類が多いように思います。保健室や給食のプリントは1枚に要点だけまとめれば良いのでは？バラバラなので、ランドセルの中でぐちゃぐちゃになっています。

内容を減らすのは難しいので、一緒にすると、とても小さい字になってしまいます。子どもたちにプリントを整理する習慣づけをするよう指導していきます。

アンケートの回収封筒は、ランドセルに入るサイズにしてほしいと娘が言っています。折ったり、なくしたり、する心配もなくなると思います。大きく記名した封筒を持って帰るのは、名札パッチを廃止した意味がないのでは。

アンケートの用紙が A4 サイズになるため、一回り大きい封筒を用意しています。もう一サイズ小さいものにするのは、可能ですが、出し入れがしにくいという欠点があります。

いつも子供たちのことを見てくださり、ありがとうございます。小さなことでも相談に乗っていただけたらと思います。

どんな小さなことでも、ご相談なされたいことができましたらすぐに教職員にご連絡ください。

毎年アンケートをしています、何か改善させた所はありますか。

毎回アンケートに書いていただいた内容について職員全員が目を通し、課題について共通確認し、考察を進め、教育活動の改善に生かしております。昨年度のアンケートで「もっと図書室を利用できるようにしてほしい」という声がありましたが、今年度 20 分休みと昼休みにプラスして放課後開放も始めました。

帰宅後お友達と遊びに行くのですが、保護者同士面識がないため、「家にはお邪魔しない」など我が家でのルールは作っているものの、一度家から出るとどのようにしているかわからないので不安もあります。幼稚園などとは違い、保護者同士会う機会も少なく、かつ家庭の固定電話もなくなってきている現在、保護者同士のコミュニケーションは難しく思います。「子供同士のことだから」と優しく見守っていただける家庭も多いと思いますが、甘えてばかりもいられないですし、トラブルが起きてからでは、と思うので、他のご家庭ではどうされているのか気になります。

個人情報保護の観点から、他の家庭の電話番号などは個人情報に当たるため学校からはお伝えできないのが現状です。学校では、参観・懇談、地域の行事、学校行事などで年に数回ではありますが、学期ごとに保護者が集える時間を設けていますので、積極的に参加していただき、その場で保護者の方同士のコミュニケーションをとっていただけたらと思います。

先生方が夜遅くまで、残業していることご苦労を感じております。相互理解のためにも、先生方のされていること（授業以外で）を御教示願います。

教員の仕事は授業以外にも、書類や資料作り、教材の研究、また、それぞれに学校全体にかかわる担当を持っていますので、その関係の書類作りや会議等を行っております。また、教員としての資質を高めるための研修や市全体での担当者会への出席、幼小中一貫教育推進のための集まりなどもあり多岐にわたっています。

いつもご指導いただきありがとうございます。自分の子どもの教育にも原因があらうかと思いますが、児童全体であいさつをすることが少し足りない気がします。基本中のことで親の配慮も欠けているのかもしれませんが、学校でもぜひ宜しく願います。

貴重なご意見ありがとうございます。あいさつ週間や劇をして大切さを伝えてきましたが、また、学校でも伝えていきます。ご家庭でも引き続きよろしく願います。

時代のせいにするのではなく、人としての良し悪しを、保護者に遠慮せず、積極的に伝えてほしいと思います。先生方がやりがいや楽しさ、満足に働けなければ、学校という小さな社会もよくなりません。頑張ってください。いつもありがとうございます。

良いこと、悪いことや人としての大切なことなどは、今後も子ども達に積極的に伝えていきます。

子供達に注意をする前に、寒い中、ジャージのポケットに手を入れていないか？ラッシュガードのフル装備で水泳指導をしていないか？これをもう一度先生方に考えてほしい。

ポケットに手を入れない指導は転倒した時に手が抜けずに顔面を強打することを防ぐためにしています。子どもに指導している以上、教師もそうしないように気をつけます。ラッシュガードについては、皮膚の代謝が年齢とともに悪くなっていく現状で、子どもたちと同じようなスタイルでの指導は不可能です。子どもたちは、泳ぐ目的の水着、指導者は、指導する上で必要な水着としてご理解いただければと思います。また、ラッシュガードについては今年度から連絡帳で必要である理由等をご連絡いただければ着用を認めています。

先生方の子どもたちに対する言葉遣いが時折ひどいときがあります。先日、低学年の子どもたちに「うるさい」と言っている声を聞きました。厳しい指導も必要ですが別の言い方があるのではないのでしょうか。

児童の発達段階やその場の状況に応じたふさわしい言葉かけをしていきたいと思っています。

担任の先生をはじめ、先生方と話す機会を持つと努力しているつもりです。保護者一人ひとりが学校という教育の現場に関わろうという意識を持つことで学校がよりよくなるのではないのでしょうか。

ありがとうございます。私たち教職員も積極的に保護者にみなさまとコミュニケーションをとることで、風通しの良い教育ができるものと考えています。

校長や教頭が変わるたびに教育方針を変えるので子どももとまどう。公立なのにおかしい。

学校教育目標や「めざす子ども像」は学校の根幹としての目標ですので、短いスパンで変更するものではなく、ある程度の長期にわたって取り組むべきものです。そのため今年度の学校教育目標や「めざす子ども像」は昨年度のものに変更しておりません。一方、学校経営方針はその時々における学校や教職員、児童の状況に応じて学校教育目標を実現するための方針を定めるものですので、変更することもあるものであるとご理解ください。

☆☆☆ 評価していただいたこと ☆☆☆

- ・ 南小の様子は校長先生のブログでいつも見せてもらっています。大きな行事以外でも普段の様子を載せて頂いており、ブログを通して学校の様子がよくわかり親子での会話のネタになっています。お忙しいと思いますが、今後もよろしく願いいたします。
- ・ いつも子供たちのことを見てくださり、ありがとうございます。
- ・ トイレがきれいになり子どもたちが喜んでます。ありがとうございました。
- ・ いつも楽しく学校に行く姿が見られます。先生にも感謝しています。ありがとうございます。
- ・ 毎日楽しく学校に通わせていただいています。ありがとうございます。
- ・ 担任の先生がいつも一生懸命で、子どもはとても感謝しています。先生の負担が大きくなりたくないよう・・・それが少し心配です。

アンケートへのご協力、ありがとうございました。6年生を送り出すと、また、新しい年度が始まります。新学期・新学年が始まった時の子どもたちの笑顔には、「かがやき」があります。子どもたちが笑顔で一年間をすごすことができるよう、職員一同がんばっていききたいと思います。